KYOTO Deep Tech Roundtable 2026 × グリーンケミカルスタディ

～世界を変える研究は、いかに社会実装されるのか～

カーボンニュートラルの実現や産業競争力の強化に向けて、大学発の最先端研究とスタートアップによる社会実装の重要性が高まっています。
本フォーラムでは、我が国を代表する材料科学者である 平尾 一之 京都大学名誉教授と、メカノケミカル有機合成研究の世界的第一人者である伊藤 肇 北海道大学教授をお迎えし、日本発ディープテックが切り拓く未来について、語り、参加者とともに議論します。

※本セミナーは、京都府の「KYOTO Deep Tech Roundtable 2026」と京都グリーンケミカル・ネットワーク（KGC-net）の「グリーンケミカルスタディー」の連携開催となります。

11.25 Wed
14:00–17:00

プログラム

14:00 開会
14:05 基調講演
「メカノケミカル有機合成が切り拓く次世代ものづくり」（仮題）
北海道大学大学院工学研究院 教授 伊藤 肇 氏
14:50 特別対談
「研究成果を社会実装へ ― ディープテックが創る未来産業」（仮題）
登壇者 ・北海道大学大学院工学研究院 教授　伊藤 肇 氏
・京都大学 名誉教授　平尾 一之 氏
15:30 座談会
16:00 ネットワーキング交流会
17:00 閉会

参加費無料
会場：ZET-BASE KYOTO



伊藤 肇 氏

（北海道大学大学院工学研究院 教授、株式会社メカノクロス 取締役）
京都大学大学院工学研究科博士課程修了。筑波大学、分子科学研究所、米国スクリプス研究所を経て、北海道大学教授に就任。現在は北海道大学化学反応創成研究拠点（WPI-ICReDD）副拠点長も務める。メカノケミカル有機合成研究の世界的第一人者として知られ、有機溶媒の大幅削減を可能とする革新的な合成技術の開発を牽引。2025年日本化学会賞受賞。



平尾 一之 氏

（京都大学 名誉教授、京都グリーンケミカル・ネットワーク 会長）
京都大学工学部卒業、同大学大学院博士課程修了。無機材料科学、ガラス科学、レーザー材料分野を代表する研究者として世界的に活躍。フェムト秒レーザーを活用したAI向け3次元光回路や光機能素子作製の研究を牽引。米国Morey賞や独国Otto-Shott賞、経済産業大臣賞、紫綬褒章など受賞。

株式会社メカノクロス

株式会社メカノクロスは、伊藤肇教授のシーズを活用し、北海道大学発スタートアップとして2023年に設立されたディープテック企業です。「Lead Next Chemistry」を掲げ、世界最先端のメカノケミカル有機合成技術の社会実装に挑戦しています。同社の技術は、有機溶媒に依存した従来の化学プロセスを、機械的エネルギーを活用した新しいプロセスへ転換するものであり、環境負荷の低減と生産性向上を同時に実現します。北海道大学で生み出された研究成果を基盤に、化学産業のGX（グリーントランスフォーメーション）を推進しています。2026年には京都府が主催する「ZET-summit2026」のスタートアップピッチ「ZETアワード」においてグランプリを受賞し、日本を代表する脱炭素系ディープテックスタートアップとして注目を集めています。



会場：ZET-BASE KYOTO（ゼットベース京都）
https://zetbase-kyoto.com/
〒617-0002　京都府向日市寺戸町山縄手21番1
京都フィナンシャルグループ MUKOUビル 3階
JR向日町駅より徒歩2分　／　阪急東向日駅より徒歩5分
※駐車場・駐輪場に限りがありますので、公共交通機関をご利用ください。
お問合わせ先　075-323-7737（(株)ツクリエ）
主催：京都府、公益財団法人京都高度技術研究所（ASTEM）

本セミナーへの参加申込はこちら
https://www.kgc-net.jp/kgc-net20261125